

# 令和2年度コロナ禍における学びの環境の向上

資料

感染症の発生等による学校の臨時休業等の緊急時においても子どもたちを誰一人取り残すことなく、公正に個別最適化された学びを学校現場で持続的に実現させるため、学習環境を整備し、子どもたちの学びを保障し、成長を育む取組みを推進

## GIGAスクール構想の推進

事業規模：約5億円

- ・児童生徒一人ひとりの学習用端末整備
- ・zoomライセンスの購入
- ・GIGAサポートスタッフの配置
- ・校内無線LAN整備
- ・大型提示装置の導入
- ・障がいのある児童生徒のための入出力支援装置の整備
- ・導入事前研修用端末の貸借に係る通信費
- ・緊急時等に家庭学習を支援するための端末貸出の整備 など



## 冷感タオルの配付

事業規模：約240万円

学校の教室の常時換気に伴う児童・生徒の熱中症対策のため、熱中症対策冷感タオルを市内児童・生徒全員に配付する

## 学校サポートスタッフの配置拡充

事業規模：約327万円

感染症対策強化に伴う消毒等の教員負担の軽減のため、業務サポートを行う学校サポートスタッフ未配置校3校へ1名ずつ配置

## 校舎共用部分の消毒作業

事業規模：約769万円

感染症対策強化に伴う消毒等の教員負担の軽減のため、放課後における校舎共用部分の消毒作業を業務委託

## 学習支援員の配置拡充

事業規模：約360万円

小中学校の長期休業期間の補充学習等への支援のための学習支援員を20人配置

## 学校予算配当事業

事業規模：約5600万円

小中学校における感染症対策強化に伴う物品等を購入

## 教職員用デジタル教科書の導入

事業規模：約1,266万円

小学校の国語、算数において、教員がデジタル教科書を利用し、効果的な授業を展開

## 教職員研修オンライン化

事業規模：約10万円

教職員研修の動画作成をするための機器等購入

## AIドリルの導入

事業規模：約1億円

新型コロナウイルスを想定した「新しい生活様式」での個別最適な学力保障の実現のため、AIドリルの導入

